

首都圏モビリティEMC技術研究会

第4回技術セミナー/交流会

『自動車関連EMC規格に関するセミナー』

近年、自動車を含むモビリティの急速な電子化に伴い、電磁波ノイズの抑制やノイズ耐性に対する要求は益々高くなっており、モビリティ関連分野においてEMC技術を支える人材の養成が急務となっています。

本研究会は、首都圏におけるEMC技術に関する企業横断、産学連携活動を立ち上げ、EMCにまつわる知識や経験の共有・継承、及びEMC技術者の育成を図るとともに、人的交流を深め、EMC業界の活性化を目的として発足しました。

この度、第4回目の活動として自動車関連EMC規格に関するセミナーを開催しますので、皆様のご参加をお待ちしております。

- 開催日時 令和7年5月9日（金）13:30～ 17:00
- 会場 （地独）神奈川県立産業技術総合研究所 2F 「講堂」
〒243-0435 神奈川県海老名市下今泉705-1
- 開催形式 会場での対面開催
- 申込方法 以下のWebページよりお申し込みください。
<https://www.kistec.jp/forum/20250509emc/>
- 対象 首都圏地域に事業所等が所在する企業
教育機関、試験研究機関、産業支援機関等
及び、これらに属する個人
- 参加費 無 料

お問い合わせ先

首都圏モビリティEMC技術研究会（（地独）神奈川県立産業技術総合研究所内）
E-mail sm-mobility_emc@kistec.jp TEL 046-236-1500（代表）
URL : <https://www.kistec.jp/mobility-emc/>

第4回技術セミナー/交流会 プログラム

13:30～13:40	開催の挨拶	首都圏モビリティEMC技術研究会 会長 日産自動車 木村 肇氏
13:40～14:40	車両のEMC評価：CISPR12	日野自動車 水谷 博之氏
14:40～14:50	休憩	
14:50～15:40	半導体EMCに関する国際規格と、半導体等価性評価法への活用	JEITA標準化専門委員会 半導体EMCサブコミティ主査 東芝デバイス&ストレージ株式会社 富島 敦史氏
15:40～16:30	高調波/フリッカの基礎	菊水電子工業 矢島 芳昭氏
16:30～17:00	質疑応答	
17:00～18:30	懇親会(Max 50名 ¥1,000の会費制、当日徴収となります) ※ 参加する/しない については 講習会申し込み時にご確認致します。	

講演概要

車両のEMC評価：CISPR12 日野自動車 水谷 博之氏

自動車のEMC法規である、UN-R10の動向や、ISO、CISPRの動向を紹介する。
特に、2025年中に15年ぶりの改定が予定されているCISPR12の変更内容を重点的に解説を行う。
また、日野自動車では2020年に新たなテクノロジーを導入した、国内最大規模の電波暗室を導入しており、その取り組み内容についても紹介する。

半導体EMCに関する国際規格と、半導体等価性評価法への活用 JEITA（東芝デバイス&ストレージ） 富島 敦史氏

半導体単体に対するEMC試験法に関する規格は、IEC（国際電気標準会議）にて、審議・国際規格化が行われている。これら半導体に対する国際規格の概要と半導体レベルで実施される試験の内容について解説する。また、半導体製品のPCN（Process Change Notification）時に、半導体単体のEMC特性差異を比較する等価性評価法への活用とその狙いについて説明する。

高調波/フリッカの基礎 菊水電子工業 矢島 芳昭氏

R10.06 Annex11,12で要求されているIEC61000-3-2/3-12電源高調波試験とIEC61000-3-3/3-11フリッカ試験について、規格の概要と実際の運用におけるよくある質問の例を交えて説明する。

首都圏モビリティEMC技術研究会に参加しませんか？

参加のメリット；今後、会員限定の技術交流会や公開実験等を開催予定
※会員登録につきましては研究会ホームページを参照ください。

(URL:<https://www.kistec.jp/mobility-emc/>)

開催会場までのご案内

開催会場

神奈川県立産業技術総合研究所

<https://www.kistec.jp/>

〒243-0435 神奈川県海老名市下今泉705-1

アクセス

・小田急線、相鉄線(相模鉄道線)

「海老名駅」より徒歩約18分

・JR相模線「海老名駅」より徒歩約15分

★神奈川中央交通バス(海01, 海02, 海09)

「海老名駅西口」⇒「今泉」下車 徒歩3分



首都圏モビリティEMC技術研究会について

1. 目的

近年、自動車を含むモビリティの急速な電子化に伴い、電磁波ノイズの抑制やノイズ耐性に対する要求は益々高くなってきており、モビリティ関連分野においてEMC技術を支える人材の養成が急務となっている。

本研究会は、首都圏におけるEMC技術に関する企業横断、産学連携活動を立ち上げ、EMCにまつわる知識や経験の共有・継承、及びEMC技術者の育成を図るとともに、人的交流を深め、EMC業界の活性化を目的とする。

2. 活動内容

(1) 講習会、共同実験、勉強会

- ・モビリティ関連のEMC規格の動向やノイズ対策技術等の紹介
- ・モビリティ関連のEMC試験に関する共同実験会や対策法の勉強会など

(2) 情報交換、技術交流

- ・会員間の情報交換、交流の機会創出
- ・会員とEMC関連メーカーの情報交換の場の創出

(3) その他

- ・本会の目的を達成するために必要な活動

3. 組織

会長 : 木村 肇 (日産自動車株式会社)
副会長 : 高杉 友洋 (いすゞ自動車株式会社)
事務局 : (地独)神奈川県立産業技術総合研究所 電子技術部

4. 入会資格

首都圏地域に事業所等が所在する企業、教育機関、試験研究機関、産業支援機関等及びこれらの機関に属する個人。

会費は無料とする。

5. 運営委員会メンバー

会社・機関名	地域	氏名	備考
日産自動車(株)	神奈川県 厚木市	木村 肇	会長
いすゞ自動車(株)	神奈川県 藤沢市	高杉 友洋	副会長
(地独)神奈川県立産業技術総合研究所	神奈川県 海老名市	土屋 明久	事務局
(一財)日本品質保証機構	東京都 八王子市	塚原 仁	
(一社)KEC関西電子工業振興センター	京都府 相楽郡	峯松 育弥	
(株)UL Japan	神奈川県 平塚市	吉田 克美	
沖エンジニアリング(株)	埼玉県 本庄市	丸山 敏彦	
(株)テクノサイエンスジャパン	東京都 世田谷区	山田 和謙、山井 清貴 野尻 操	事務局
(株)イー・エム・シー・ジャパン	神奈川県 相模原市	井上 友紀、伊藤 昌延	
(株)ノイズ研究所	神奈川県 相模原市	石田 武志	
菊水電子工業(株)	神奈川県 横浜市	大山 勇司	
トヨタ自動車(株)	愛知県 豊田市	野島 昭彦	賛助委員